

リポジトリ構築からはじまる 新たな連携

2013年6月6日
オープンアクセス・サミット2013
平成24年度CSI委託事業報告会

神戸市外国語大学 学術情報センター 谷本千栄



神戸市外国語大学について

- 学部：外国語学部のみ
 - － 6学科：英米・第2部英米・ロシア・中国・イスパニア・国際関係
- 大学院：外国語学研究科（修士/博士）
- 学生数：約2,300名（学部＋大学院）
- 教員数：約90名
 - － 所属：6学科、法経商コース、総合文化コース

リポジトリ構築まで

- 2008年度 構築を目指して検討開始
- 2010年度 教員による部会の設置
- 2011年度 教授会での承認（JAIRO Cloudの利用）
紀要論文・学位論文の著作権処理を開始
- 2012年度 リポジトリ運用指針の施行
CSI委託事業の受託
JAIRO Cloudによる試験運用
- 2013年度 正式運用開始

JAIRO Cloudにした理由

- 新規事業の予算（システム経費）
- タイミング
 - システム検討時に、JAIRO Cloudの構想発表
- 画面構成の自由度の高さ

CSI受託をきっかけに

- 大学事務局の認知度向上
- 電子化経費の寄付
 - 紀要を発行する研究会から

構築をきっかけに

- 連携
 - 他部署
 - 教員
- 発信力の強化
- 新しい取り組み

連携

- 他部署
 - 紀要
 - 発行と同時にPDFを図書館へ
 - PDFの仕様は図書館で指定
 - 博士論文(2012年度まで)
 - 事務手続き時に許諾書を配布
- 教員
 - 部会の教員からの協力

発信力の強化

- スピード
 - 発行直後にリポジトリに登録
- 可視性
 - ILL：複写受付件数

新しい取り組み

- 研究報告書の活性化
 - 執筆者の拡大
- 紀要のデザイン改訂
 - 論文単位で出典を明記
- 内向きから外向きの発信へ

課題と展望

- 投稿規程でIR公開を明文化
- 紀要以外のコンテンツの充実
 - 学術雑誌論文
 - 灰色文献
- 学内の認知度向上